

書籍：『シッカリ学べる！機械設計者のための振動・騒音対策技術』の正誤表

(2019年4月19日 初版1刷発行) ISBN 978-4-526-07972-6

No.	場所	誤	正
1	P12 上から6行目	集中定数法	集中定数系
2	P16 上から9行目の①式の左側	$M = \frac{d^2x}{dt^2}$	$M \frac{d^2x}{dt^2}$
3	P16 上から11行目の①式の左側	$M \frac{d^2x^2}{dt^2}$	$M \frac{d^2x}{dt^2}$
4	P18 上から1行目	最大種応力	最大主応力
5	P21 上から5行目の③式	$\left(m + \frac{1}{3}\right)$	$\left(m + \frac{1}{3} \nu l\right)$
6	P26 上から16行目	減衰固有振	減衰固有振動数
7	P30 図7の◎図	2次モード	3次モード
8	P40 上から14行目	パラメー	パラメータ
9	P41 上から18行目	粘性減衰	比例粘性減衰
10	P43 上から14行目の⑧式	$\sqrt{\left(1 - \frac{\omega^2}{\omega_n^2}\right)^2 + \left(2\zeta \frac{\omega^2}{\omega_n}\right)^2}$	$\sqrt{\left(1 - \frac{\omega^2}{\omega_n^2}\right)^2 + \left(2\zeta \frac{\omega^2}{\omega_n}\right)^2}$
11	P43 上から15行目の⑨式	同上	同上
12	P46 上から3行目	function)	function
13	P46 上から9行目	便利と、	便利ということで、
14	P49 上から9行目	わかりやすい図示	わかりやすく図示
14	P49 上から18行目	技術能力の依存	技術能力に依存
15	P62 上から2行目	方法 v	方法
16	P99 図1の3行目の説明	をパワースペクトルの	を振動のパワースペクトルの
17	P104 上から14行目	その(図1)データは	図1の状況で測定したデータは
18	P109 上から3行目	同時方程式	同次方程式
19	P143 上から8行目	グラシーオ	冷蔵庫
20	P153 上から9行目	自由振動をさせるとは、	自由振動をさせます。
21	P157 一番上の表題	(ダイナミック・ダンパー)	(ダイナミック・ダンパー)
22	P158 上から3行目の⑥式にて	$8(1+n)$	$8(1+\mu)$
23	P158 一番下の行	ヒピタリ	ピタリ
24	P186 上から22行目	技術の入門者	技術の入門書

